



あくさんぽ(^ ^)

まいど～VOL. 37 またもやキャンプ編

b y あくたがわ

自粛後、さらにキャンプ熱が加速してます。今年のお盆休みは例年より休みが多く取れたので、休みに入った初日から「今日の晩御飯はいらない」と一言奥さんに告げるとキャンプ道具を積み込んで、千代田方面に出発した。「土師ダムにでも行ってみるか！」と1時間ほど車で移動。土師ダムキャンプ場に到着して、受付を済ます前に現地を下見に行って驚き、誰もいないではないか。なんで？すぐに受付に電話して事情を聴くと「今月になってキャンプ場に熊が出たので、キャンプ場は閉鎖しています。」と説明されました。残念。いつもの“聖湖キャンプ場”へ行先変更です。途中の“深入山いこいの村”的温泉が営業してるか確認、やってました。安心してキャンプ場に到着。さすがに連休となればテントを張るエリアがたくさん残っていません。



丁度バイクで来ていたソロキャンパーが撤収したばかりの場所を確保してテントとタープの設営にとりかかります。実は今回の特別定額給付金でテントとタープ、就寝用コット（簡易ベッド）に折り畳みキャンプ椅子と”西村キャンプ場Tシャツ”を新調しました。テントはひもを引っ張るだけのDOD製ワンタッチ式で、超簡単設営出来ます。それでも汗をいっぱいかきながらも、ビールはガマンしてます。夕方行く温泉までは8kmあるから当然車が必要。温泉入った後にキーとやるためのガマンです。今回驚いたのが、日中は真夏の暑さなので日影で心地よく読書してたのに、夜は奥深い山中なのか、気温の下がり方がすごいんです。

真夏なんで長袖のシャツもシュラフ（寝袋）も持って行かんかったんです。夜も暑いじゃろう思うて。ところが寒くて目が覚めた、夜中の2時、寒くて寝れん。しようがないのであるだけTシャツ重ね着して、予備のズボンのすそを折り返して足だけ突っ込んで、バスタオルを腹に巻いて寝た。標高750mあるそうです。寒いわけです。



盆休み3日目、リベンジ。今度は2泊の予定でまた“聖湖”へ。今度はジャンパーとシュラフも用意した。たっぷりの缶チューハイにバーボンに炭酸水とおつまみ。夜になるとファミリーキャンパーが花火を始めた様子。花火の煙と子供たちの楽しそうな声を聴きながらちびちびと格別の一杯を頂いてます。満点の星空は、街中で見る空より近くに感じます。またここに来よう。ひじりこええわ～(*^_^*)

9月また行きました。寒さ対策に薪と焚火台を準備して。次来るときは1泊でも薪が2束は要るじゃろうね。あと失敗したのが、夏は木陰にタープ張った方が快適ですが、秋になるとタープは朝日が当たる場所に設営した方がいいです。なぜなら木陰じゃと夜露で濡れたタープもテントも乾くのに時間がかかるんです。夏なら朝8時には片付け終了して撤収出来るのに、10時になっても乾かんので帰れんのです。昼飯分の食材は持ってなかったので、腹減ったままお昼前まで足止めされた。これもちょっとした思い出ですけど。また行くぞ。

